

▼要介護(支援)認定者数(令和6年3月31日現在)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
認定者数 (人)	89	79	180	110	79	73	83	693 (+28)

▼居宅介護サービス利用者数(令和6年3月31日現在)

(訪問介護、通所介護、短期入所、福祉用具貸与など)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
受給者数 (人)	45	38	111	60	32	11	13	310 (+11)

▼地域密着型介護サービス利用者数(令和6年2月分)

(グループホーム、小規模特養、小規模通所介護)

区分	要支援		要介護					計 (前年度差)
	1	2	1	2	3	4	5	
受給者数 (人)	0	1	29	19	19	9	10	87 (-3)

▼施設介護サービスの利用者数(令和6年2月分)

区分	介護老人 福祉施設 (特養)	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	介護 医療院	計 (前年度差)
受給者数 (人)	97	23	0	44	164 (+10)

▼介護サービスの利用に対する保険給付費

サービスの種類	保険給付額
居宅サービス	2億2129万1957円
訪問サービス	6497万2742円
通所サービス	7674万6456円
短期入所サービス	433万742円
福祉用具・住宅改修サービス	1708万4365円
特定施設入居者生活介護サービス	2005万5453円
居宅介護支援・介護予防支援	3810万2199円
施設サービス	5億5580万2096円
地域密着型サービス	2億1245万6725円
その他の給付	8585万5835円
高額介護・医療合算サービス	3351万209円
特定入所者介護サービス	5234万5626円
審査支払手数料	73万508円
計(前年度差)	10億7613万7121円 (+4716万3610円)

▼地域支援事業にかかった費用

地域支援事業は、高齢者の介護予防や介護が必要な状態になっても自宅で生活を続けられるように支援するための事業です(地域包括支援センター人件費などを含む)

事業の区分	費用額
介護予防・日常生活支援総合事業 (介護予防教室など)	1858万9381円
包括的支援事業 (包括の運営、生活支援体制整備など)	3520万5781円
任意事業 (紙おむつなどの支給、適正化事業など)	96万6066円
計(前年度差)	5476万1228円 (-66万8862円)

支え合いでいつまでも安心な暮らし

令和5年度

介護保険の状況

■問合せ 介護高齢課介護保険係
(☎74-3001)

介護保険制度は、介護が必
要になった高齢者などがサ
ビスを利用したときに、利用
料の9割(一定以上の所得が
ある人は8割、現役並みの所
得がある人は7割)を保険給
付する制度です。
保険からの給付費は、65
歳以上が納める介護保険料と
40歳〜64歳までの人の医療保
険に加算される介護分を合わ
せて約半分、残りの約半分为
国・道・町の負担金で賄って
います。

超高齢社会の中、町でも要
支援・要介護の認定者数、介
護給付額は年々増加していま
す。高齢者が安心して暮らせ
るよう、社会全体で支える仕
組になっているので皆さんの
ご理解とご協力をお願いしま
す。
また、保険料の負担を軽減
するため、一人ひとりができ
るだけ長く健康でいることも
大切です。ぜひ、日頃から健
康管理や適度な運動を心がけ
ましょう。

■介護保険料について
徴収方法は年金から天引き
される特別徴収、町から送付
される納付書で納める普通徴
収があります。
介護保険料の令和5年度分
の収入額は約2億806万円
で、収納率は99.59%でした。
■介護保険被保険者数(令和
6年3月31日現在)
第1号被保険者数(65歳以上)
3405人

介護保険の負担を抑えるためには、みんなが健康でいることが大切です!

